

## 2025年2月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年1月10日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <https://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 昌寛

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 コーポレートブランディング本部長 (氏名) 林田 歩 TEL 093-588-3076

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年2月期第3四半期の連結業績（2024年3月1日～2024年11月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	393,689	△7.2	34,313	△26.3	62,990	30.1	46,004	30.2
2024年2月期第3四半期	424,330	4.1	46,547	△3.3	48,431	△5.2	35,344	△5.7

	親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭		円 銭	
2025年2月期第3四半期	45,484	30.7	42,501	△15.1	174.22		174.03	
2024年2月期第3四半期	34,788	△6.5	50,054	△4.7	133.05		132.92	

## (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	
2025年2月期第3四半期	722,705		424,167		415,641		57.5	
2024年2月期	702,335		408,018		399,338		56.9	

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	32.00	—	32.00	64.00
2025年2月期	—	34.00	—		
2025年2月期（予想）				34.00	68.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	548,000	△4.8	58,000	△12.4	87,500	26.7	63,000	24.3	241.69	

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

決算に関する詳細情報として、当社ウェブサイト（<https://www.yaskawa.co.jp>）に本日公表の決算補足説明資料を掲載しております。併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期3Q	266,690,497株	2024年2月期	266,690,497株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	7,346,973株	2024年2月期	5,306,647株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期3Q	261,077,534株	2024年2月期3Q	261,462,789株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2025年1月10日（金）に証券アナリスト・機関投資家向けオンライン決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績の概況 .....	2
(2) 財政状態の概況 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記 .....	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	6
(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 経営成績の概況

## ①2025年2月期第3四半期連結累計期間(2024年3月1日～2024年11月30日)の経営成績

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、半導体市場において需要の回復が見られたほか、自動車市場においても地域ごとの強弱はあるものの設備投資は底堅く推移しました。一方で、欧州・中国では設備投資需要が総じて低調に推移しました。

このような環境において当社グループの業績は、高水準な受注残に支えられた前年同期に比べ、モーションコントロールを中心に減収となりました。営業利益については、売上減少に伴う利益減の影響を大きく受け、間接費の抑制に努めたものの減益となりました。一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、持分法適用関連会社である煙台東星磁性材料股份有限公司の株式の一部譲渡に伴い、株式譲渡益および残存株式の再評価益を計上したことにより、増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりです。

	2024年2月期 第3四半期連結累計期間	2025年2月期 第3四半期連結累計期間	前年同期比
売 上 収 益	4,243億30百万円	3,936億89百万円	△7.2%
営 業 利 益	465億47百万円	343億13百万円	△26.3%
親会社の所有者に帰属する 四 半 期 利 益	347億88百万円	454億84百万円	+30.7%
米 ド ル 平 均 レ ー ト	142.14円	152.19円	+10.05円
ユ ー ロ 平 均 レ ー ト	153.69円	165.08円	+11.39円
中 国 人 民 元 平 均 レ ー ト	19.89円	21.12円	+1.23円
韓 国 ウ ォ ン 平 均 レ ー ト	0.108円	0.112円	+0.004円

なお、当第3四半期連結累計期間における当社グループの地域別の経営環境は以下のとおりです。

- 日 本：自動車市場における設備投資が堅調に推移し、半導体・電子部品市場の需要は回復基調となりました。一般産業の自動化需要も底堅く推移しました。
- 米 州：半導体関連需要が順調に回復し、自動車市場含む自動化関連投資も底堅く推移しました。一方、オイル・ガス関連や一般産業における需要は伸び悩みました。
- 欧 州：自動車市場においてロボットの設備投資が増加した一方、製造業全般における需要の低迷が継続しました。
- 中 国：内需の鈍化が見られるなど市場の回復は緩やかなものの、輸出向けなどを中心に需要は底堅く推移しました。
- 中国除くアジア：台湾などでは半導体関連需要の回復が見られました。また、アセアン各国やインドでは、インフラ関連や一般産業分野などの設備需要が堅調に推移しました。

②セグメント別の状況

当社グループでは、事業内容を4つのセグメントに分けています。

当第3四半期連結累計期間の各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

なお、当社グループはシステムエンジニアリング事業の再編に伴い、前連結会計年度まで「システムエンジニアリング」に含めていた太陽光発電用パワーコンディショナを第1四半期連結会計期間より「モーションコントロール」に含めております。これにより各セグメントの前年同期比については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた上で算出しています。

モーションコントロール	売上収益	1,783億17百万円	（前年同期比 △12.8%）
	営業損益	159億94百万円	（前年同期比 △44.0%）
<p>モーションコントロールセグメントは、ACサーボモータ・コントローラ事業とインバータ事業で構成されています。</p> <p>売上収益は、半導体関連の緩やかな回復が見られましたが、高水準な受注残に支えられた前年同期に対し減収となりました。利益面については、経費の抑制や付加価値の改善がプラスに寄与したものの、売上減少に伴う利益減の影響を大きく受け減益となりました。</p> <p>〔ACサーボモータ・コントローラ事業〕</p> <p>米州・アジアを中心に半導体向けが緩やかに回復しましたが、日本・中国における市場の回復遅延などの影響を受け、売上収益は減少しました。</p> <p>〔インバータ事業〕</p> <p>太陽光発電用パワーコンディショナの販売が堅調に推移したものの、高水準な受注残に支えられた前年同期に比べ、売上収益は減少しました。</p>			
ロボット	売上収益	1,705億17百万円	（前年同期比 +2.1%）
	営業損益	161億17百万円	（前年同期比 △13.2%）
<p>日本と欧州を中心に自動車関連の売上が増加しました。また、半導体市場向けウェア搬送ロボットの販売も堅調に推移しましたが、一般産業分野における設備投資の需要は伸び悩みました。これらの結果、売上収益は前年同期比で若干の増加となりました。利益面については、生産稼働率の低下などにより減益となりました。</p>			
システムエンジニアリング	売上収益	277億97百万円	（前年同期比 △17.6%）
	営業損益	30億20百万円	（前年同期比 +92.5%）
<p>主力の鉄鋼プラントや港湾クレーン、社会システム向けの販売が拡大しましたが、前年度下期の大型風力発電関連の子会社売却影響により、売上収益は前年同期比で減少しました。</p> <p>利益面については、主力事業の売上増加に加え、事業構造改革の効果により大幅な増益となりました。</p>			
その他	売上収益	170億57百万円	（前年同期比 △10.9%）
	営業損益	10億32百万円	（前年同期比 9億50百万円増加）
<p>その他セグメントは、物流サービス事業などで構成されています。</p> <p>売上収益は減少しましたが、営業利益はその他の収益の増加などにより前年同期比で増加しました。</p>			

(2) 財政状態の概況

①資産、負債および資本の状況

(a) 資産 7,227億5百万円（前連結会計年度末比 203億70百万円増加）

営業債権が減少したものの、棚卸資産やその他の流動資産等の増加により、流動資産が前連結会計年度末に比べ19億45百万円増加しました。持分法適用関連会社の株式の一部譲渡に伴い持分法で会計処理されている投資が減少した一方、その他の金融資産が増加しました。また、有形固定資産および無形資産が増加し、非流動資産が前連結会計年度末に比べ184億24百万円増加しました。

(b) 負債 2,985億37百万円（前連結会計年度末比 42億20百万円増加）

営業債務や短期借入金等が減少したものの、契約負債の増加により、流動負債が前連結会計年度末に比べ9億30百万円増加しました。一方、長期借入金等の増加により、非流動負債が前連結会計年度末に比べ32億89百万円増加しました。

(c) 資本 4,241億67百万円（前連結会計年度末比 161億49百万円増加）

関連会社投資に係る売却及び評価益を含む利益の計上により利益剰余金が増加しました。一方、自己株式は増加、また、在外営業活動体の換算差額の減少等によりその他の資本の構成要素も減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は436億42百万円（前連結会計年度末比33億63百万円増加）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(a) 営業活動によるキャッシュ・フロー

棚卸資産の増加や営業債務の減少、法人所得税の支払等があったものの、関連会社投資に係る売却及び評価益を除く税引前四半期利益や減価償却費の計上ならびに営業債権の減少により、404億13百万円の収入（前年同期比 22億18百万円の収入増）となりました。

(b) 投資活動によるキャッシュ・フロー

持分法で会計処理されている投資の売却による収入等があったものの、有形固定資産及び無形資産の取得による支出等により、89億26百万円の支出（前年同期比 129億円の支出減）となりました。

(c) 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入があったものの、配当金の支払や長期借入金の返済、自己株式の取得による支出等により、281億19百万円の支出（前年同期比 234億81百万円の支出増）となりました。

※営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは314億87百万円の収入となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期通期の連結業績予想について、韓国における半導体関連の設備投資の調整影響や、米国大統領選挙に伴う設備投資の一時的な様子見の動きにより受注が想定を下回ったことから、2024年10月4日に公表しました2025年2月期通期連結業績予想を修正いたします。

なお、2024年12月1日から2025年2月28日までの期間における平均為替レートについては、米ドル、ユーロ、中国人民元を2024年4月5日公表の想定から見直し、1ドル=145.00円から155.00円、1ユーロ=155.00円から160.00円、1元=20.00円から21.50円といたします。韓国ウォンは1ウォン=0.110円を据え置きます。

また、年間配当予想の変更はありません。

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想（A） （2024年10月4日公表）	553,000	64,000	89,800	64,000	245.42
今回修正予想（B）	548,000	58,000	87,500	63,000	241.69
増減額（B－A）	△5,000	△6,000	△2,300	△1,000	△3.73
増減率（％）	△0.9	△9.4	△2.6	△1.6	△1.5
前期実績 （2024年2月期）	575,658	66,225	69,078	50,687	193.87

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	40,279	43,642
営業債権	167,903	153,803
棚卸資産	207,910	216,562
その他の金融資産	4,409	4,701
その他の流動資産	35,595	39,334
流動資産合計	456,098	458,044
非流動資産		
有形固定資産	115,691	123,930
のれん	7,272	7,210
無形資産	19,496	22,897
使用権資産	16,872	16,537
持分法で会計処理されている投資	12,747	4,054
その他の金融資産	43,981	63,599
繰延税金資産	15,335	11,842
その他の非流動資産	14,838	14,588
非流動資産合計	246,236	264,661
資産合計	702,335	722,705

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	66,537	60,532
借入金	26,179	24,778
未払法人所得税	3,422	3,313
リース負債	3,720	3,619
その他の金融負債	5,179	5,174
引当金	1,615	1,530
契約負債	40,359	48,644
その他の流動負債	42,132	42,483
流動負債合計	189,146	190,077
非流動負債		
社債及び借入金	54,156	57,736
リース負債	11,845	11,056
その他の金融負債	252	253
退職給付に係る負債	28,950	28,987
繰延税金負債	2,673	3,014
引当金	1,241	1,472
その他の非流動負債	6,049	5,938
非流動負債合計	105,170	108,459
負債合計	294,316	298,537
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	30,562	30,562
資本剰余金	29,237	29,837
利益剰余金	305,116	335,915
自己株式	△22,491	△31,714
その他の資本の構成要素	56,914	51,041
親会社の所有者に帰属する持分合計	399,338	415,641
非支配持分	8,679	8,526
資本合計	408,018	424,167
負債及び資本合計	702,335	722,705

(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年 3月 1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年 3月 1日 至 2024年11月30日)
売上収益	424,330	393,689
売上原価	△271,456	△254,636
売上総利益	152,874	139,052
販売費及び一般管理費	△106,336	△105,607
その他の収益	1,067	1,060
その他の費用	△1,057	△193
営業利益	46,547	34,313
金融収益	1,228	1,543
金融費用	△2,528	△2,288
持分法による投資損益	3,132	2,645
関連会社投資に係る売却及び評価損益	52	26,777
税引前四半期利益	48,431	62,990
法人所得税費用	△13,086	△16,986
四半期利益	35,344	46,004
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	34,788	45,484
非支配持分	555	519
合計	35,344	46,004
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	133.05	174.22
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	132.92	174.03

## （要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年 3月 1日 至 2023年11月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年 3月 1日 至 2024年11月30日）
四半期利益	35,344	46,004
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融 資産の純変動額	173	2,025
確定給付制度の再測定額	240	△278
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持 分	7	△1
合計	421	1,745
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	14,233	△5,291
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動 額	54	43
合計	14,288	△5,248
その他の包括利益合計	14,710	△3,502
四半期包括利益合計	50,054	42,501
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	49,039	42,180
非支配持分	1,015	321
合計	50,054	42,501

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2023年3月1日 至 2023年11月30日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2023年3月1日残高	30,562	28,879	271,299	△21,998	38,755	347,499	7,576	355,075
四半期利益	—	—	34,788	—	—	34,788	555	35,344
その他の包括利益	—	—	—	—	14,250	14,250	459	14,710
四半期包括利益合計	—	—	34,788	—	14,250	49,039	1,015	50,054
自己株式の取得	—	—	—	△603	—	△603	—	△603
自己株式の処分	—	19	—	132	—	151	—	151
剰余金の配当	—	—	△16,735	—	—	△16,735	△359	△17,095
株式報酬取引	—	279	—	—	—	279	—	279
支配継続子会社に対する持分変動	—	54	—	△21	—	32	△50	△18
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△12	—	12	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	353	△16,748	△492	12	△16,875	△409	△17,285
2023年11月30日残高	30,562	29,232	289,339	△22,490	53,019	379,663	8,181	387,844

当第3四半期連結累計期間（自 2024年3月1日 至 2024年11月30日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2024年3月1日残高	30,562	29,237	305,116	△22,491	56,914	399,338	8,679	408,018
四半期利益	—	—	45,484	—	—	45,484	519	46,004
その他の包括利益	—	—	—	—	△3,304	△3,304	△198	△3,502
四半期包括利益合計	—	—	45,484	—	△3,304	42,180	321	42,501
自己株式の取得	—	—	—	△9,400	—	△9,400	—	△9,400
自己株式の処分	—	17	—	177	—	194	—	194
剰余金の配当	—	—	△17,253	—	—	△17,253	△470	△17,723
株式報酬取引	—	71	—	—	—	71	—	71
支配継続子会社に対する持分変動	—	△4	—	—	—	△4	△4	△9
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	2,568	—	△2,568	—	—	—
その他	—	514	—	—	—	514	—	514
所有者との取引額等合計	—	599	△14,685	△9,223	△2,568	△25,877	△474	△26,352
2024年11月30日残高	30,562	29,837	335,915	△31,714	51,041	415,641	8,526	424,167

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年 3月 1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年 3月 1日 至 2024年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	48,431	62,990
減価償却費、償却費及び減損損失	15,532	15,456
持分法による投資損益（△は益）	△3,132	△2,645
金融収益及び金融費用（△は益）	314	△316
関連会社投資に係る売却及び評価損益（△は益）	△52	△26,777
営業債権の増減額（△は増加）	11,627	13,222
棚卸資産の増減額（△は増加）	△17,136	△10,701
営業債務の増減額（△は減少）	△6,608	△5,642
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	303	85
引当金の増減額（△は減少）	△400	△90
その他	2,652	3,685
小計	51,532	49,267
利息及び配当金の受取額	4,394	5,042
利息の支払額	△1,105	△1,014
法人所得税の支払額	△16,625	△12,881
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,195	40,413
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3	△8
定期預金の払戻による収入	810	—
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△19,514	△25,650
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	352	380
投資有価証券等の取得による支出	△2,840	△438
投資有価証券等の売却及び償還による収入	221	6,897
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	160	11,082
短期貸付金の純増減額（△は増加）	△814	△233
その他	△198	△955
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,826	△8,926
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△16,915	△1,482
長期借入れによる収入	46,364	15,002
長期借入金の返済による支出	△13,375	△11,123
リース負債の返済による支出	△2,978	△3,359
自己株式の取得による支出	△602	△9,400
配当金の支払額	△16,751	△17,275
非支配持分への配当金の支払額	△359	△470
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△18	△9
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,637	△28,119
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	11,730	3,368
現金及び現金同等物の期首残高	42,274	40,279
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,501	△4
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△85	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	55,421	43,642

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、モーションコントロール、ロボット、システムエンジニアリングの3つの事業単位を基本に組織が構成されており、各事業単位で日本および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業部別のセグメントから構成されており、「モーションコントロール」「ロボット」「システムエンジニアリング」の3つを事業セグメントおよび報告セグメントとしております。

「モーションコントロール」は、ACサーボモータ、制御装置およびインバータの開発、製造、販売および保守サービスを行っております。「ロボット」は、産業用ロボット等の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。「システムエンジニアリング」は、産業用オートメーションドライブおよび社会システムの開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

報告されているセグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表に適用している会計方針と概ね同一です。

(報告セグメント区分の変更)

当社グループは、システムエンジニアリング事業の再編に伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントに関する事業および連結子会社の社内管理区分を一部変更しました。

これにより、前連結会計年度まで「システムエンジニアリング」に含めていた太陽光発電用パワーコンディショナを第1四半期連結会計期間より「モーションコントロール」に含めております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部売上収益または振替高は、主に市場実勢価格に基づいております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失  
前第3四半期連結累計期間（自 2023年3月1日 至 2023年11月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結計
	モーショ ンコント ロール	ロボット	システム エンジニア リング	計				
売上収益								
外部顧客への売上 収益	204,509	166,936	33,731	405,178	19,152	424,330	—	424,330
セグメント間の内 部売上収益または 振替高	11,076	2,495	741	14,313	11,826	26,140	△26,140	—
合計	215,586	169,432	34,472	419,491	30,979	450,471	△26,140	424,330
営業利益	28,559	18,561	1,569	48,690	82	48,773	△2,225	46,547
金融収益								1,228
金融費用								△2,528
持分法による投資損 益								3,132
関連会社投資に係る 売却及び評価損益								52
税引前四半期利益								48,431

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等の事業が含まれております。
2. 調整額の内容は以下のとおりです。  
セグメント利益の調整額△2,225百万円には、セグメント間取引消去197百万円、各セグメントに配分していない全社収益および費用△2,423百万円が含まれております。その主な内訳は、報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用および全社費用配賦差額であります。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年3月1日 至 2024年11月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結計
	モーショ ンコント ロール	ロボット	システム エンジニア リング	計				
売上収益								
外部顧客への売上 収益	178,317	170,517	27,797	376,632	17,057	393,689	—	393,689
セグメント間の内 部売上収益または 振替高	12,446	2,759	573	15,779	11,609	27,389	△27,389	—
合計	190,763	173,277	28,371	392,412	28,666	421,079	△27,389	393,689
営業利益	15,994	16,117	3,020	35,132	1,032	36,165	△1,852	34,313
金融収益								1,543
金融費用								△2,288
持分法による投資損 益								2,645
関連会社投資に係る 売却及び評価損益								26,777
税引前四半期利益								62,990

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等の事業が含まれております。

2. 調整額の内容は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△1,852百万円には、セグメント間取引消去47百万円、各セグメントに配分していない全社収益および費用△1,899百万円が含まれております。その主な内訳は、報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用および全社費用配賦差額であります。